



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ

例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1
 事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016
 e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp



会長/清水 光朗 幹事/小山 浩太郎 クラブ会報委員長/轟 修平
 SAA/村田 弘志 副 SAA/西沢 徹

第1378回例会 2016年（平成28年）3月18日（金）

世界へのプレゼントになろう Be a Gift to the World

会長挨拶 清水光朗会長

本日はゲストに(株)たちばなの松本亮治代表取締役社長をお迎えしています。お見受けしたところ近い内に当クラブのメンバーとして再会できるのではと思わず期待を抱いてしまいます。期待が早く現実になることを強く念じるところです。

さて、今回ご紹介する映画は「俺たちに明日はない」という1967年製作、アーサー・ペン監督の映画で、主演はウォーレンビューティ、フェイ・ダナウェイが演じています。日本ではアメリカンニューシネマの先駆けとも言われた映画です。1967年という世界的に所謂「団塊の世代」の若者達が核となって、その当時のベトナム戦争などを契機にして、既製の文化や概念、価値観を否定し新しい世界を産み出そうとしていました。この映画は世界恐慌時代の実話でクライド・バロウとボニー・クライドという男女の強盗を描いた、犯罪映画です。犯罪映画というこの映画以前にもありましたが、社会に対する恨みつらみやドロドロとした欲望などを描いた陰鬱な映画が主でした。この映画も確かにラストシーンで主役の二人が銃撃戦で殺されるのですが、凄惨なシーンも綺麗な



印象を受けるように撮影されていました。名セリフという訳ではありませんが、この映画全体の雰囲気をよく表しているセリフをご紹介します。映画の冒頭 F・ダナウェイと W・ビューティの会話です。

フェイ「どんな気分？」

ウォーレン「刑務所のか？」

フェイ「強盗のよ」

ウォーレン「最高さ」

人生色々ありますが、その色々を愉しんでいきたいと思います。

本日の例会もお楽しみ下さい。

幹事報告 小山浩太郎幹事

- ・19~20日 ペッツ（会長エレクト研修セミナー）佐久平にて開催 竹村利之エレクト出席
- ・宮本忠長パストガバナー（長野東 RC）が2月25日ご逝去されました。ご冥福をお祈りします。
- ・17日情報集会開催。講師の綿貫さん、飯田さんにはとてもわかりやすい説明をしていただき、大変勉強になりました。次回は是非大勢の皆様にも出席して頂けたらと思います。

3 / 25 本日のプログラム

ゲスト卓話 長野女子高 IAC の皆さん
 「活動報告」

例会案内

4月1日 ゲスト卓話 田子美津子さん
 「まだ間に合う永生き食」

出席・ニコBOX報告 福澤例会運営委員

3/18 (会員53名) 出席31名前々回修正出席率89.58%

ゲスト 株式会社な代表取締役社長 松本亮治さん

- ・清水光朗さん☆春になりました。眠いです。
- ・福澤 寛さん☆投入少ないので入れます。ただ手持ちが2,000円しかありません。ゴカンペンを！

・合計 5,000円 ・累計 747,540円

講師紹介 関 幸博プログラム委員

本日の講師は、長野県でも全国でも超有名なキモノのたちばな社長の松本亮治さんです。常に着物姿ですので大変目立ちます。名刺をたっぷり配られているので着物のご用命は是非、たちばなへ。

ゲスト卓話 松本亮治さん

「きものファン客を創造する為の挑戦」

創業は昭和29年。鬼無里村（現長野市鬼無里）にて祖父が洋品店を開店。昭和54年、父秀幸（現会長）が長野市に呉服店を開店し、現在は38期目に当たる。私は平成10年に大学を出るとたちばなに入社した。本店での営業経験を積んだ後、店長業務の引き継ぎの為に、あづみの店に移転。店長が退社希望を取り下げた為、本社に戻る。営業としては、ずっとお客様と関われる人材を希望していた営業部はどの店も私を受け入れなかった。この時に「自分の居場所は自分で作る」ことを学んだ。後の茅野店の店長時代には、社員の退社が続く、人の大切さを学んだ。平成21年代表取締役就任。社長就任に当たった最初の仕事は経営理念を、会長と共に見直した。水が上から下に流れるように、「売る（時に下の水を上に上げることもある）」のではなく、「欲しくさせる」にはお客様のお困り毎を解決することが大切と気付いた。この理念に共感してくれている社員が多いのが今の成長の根幹になっている。

呉服業界はピーク時1兆9千億あった市場が、現在約3千億。▲84%に縮小しているが、お客様ニーズの変化に合わせて様々な施策を行ってきた。フォトスタジオ業界への参入、ショッピングセンター内への出店、前結び着物学院の開設、きもの



レンタル9,800円プランスタート、BtoB向けのレンタル衣裳.comサイトの構築、きものを着て楽しむ会の実施等、今では路面店でも土日にはお客様が座るテーブルが無いくらいお客様が来店頂ける店に成長出来た。

20歳から70歳の女性は日本に約3,800万人いるが、その内きものを購入している人はおよそ100万人。ある統計では、20代も含めて、きものを購入したいと思っている女性は60%いるが、実際は3%程度の人しか購入をしていない。欲しいのに購入していないお客様のニーズとの齟齬を埋める為に、平成28年7月銀座に新しい業態の「銀座和貴」を開店する。委託中心の販売方法からSPA（製造小売）への切り替えにより、お客様がより着物を身近に、購入し易い店を目指す。

社長として一番願うこと。それは規模の拡大や、収入増ではなく、私のみならず社員さんが名刺を差し出した時に、「良い会社ですね」と言われる会社になること。その想いに向かって残り20年の社長生活を全うしていく。

ご清聴ありがとうございました。

3月17日 情報集会 於：Zawacc Caffè



本年度入会の桐澤満さん・林智成さんと、中村千夏さんも含めて12名出席。大変有意義な会となりました。